

「メタボリックシンドローム」という言葉は、多くの方はご存知だと思います。でもそれは、少し「肥満」、「血液検査の結果が悪い」程度で中年は大体みな同じだと軽く考えていませんか。あるいは、「メタボリックシンドローム」という言葉を知っているだけで安心していませんか。本当は「メタボリックシンドローム」は改善していかなくては大変なことになるとても怖い病気なのです。

この市民公開講座は、「メタボリックシンドローム」とは何かを知り、放置した場合の病気のことそしてその改善のための対策などを専門の先生に講演していただきます。他にも心肺蘇生法や健康体操の実技、メタボリックシンドロームから心臓病になり治療で一命が救われた一般市民の方の体験をもとに講演者全員によるパネルディスカッションも予定しています。健康に長生きするために、働き盛りのあなたに聞いてほしい講座です。是非ご参加ください。

なお、この市民公開講座は、全国の医師、看護師、技師、関係企業等専門家が北九州市小倉に集い心臓病や血管病の治療方法を研究・教育する「24th Live Demonstration in KOKURA」が市民のみなさま向けのプログラムとして企画いたしました。

開催日時 6月3日(日) 14時00分～16時30分(開場13時30分)

会場 北九州芸術劇場 中劇場(リバーウォーク北九州6F)
※24th Live Demonstration in KOKURA会場(西日本総合展示場)とは異なります。

タイトル 働き盛りのひとに聞いてほしいメタボリックシンドロームの怖さ

プログラム 13時30分 開場
14時00分 開演

- ◆「覚えてください。心肺蘇生法とAEDの使い方」
小倉記念病院 救急部長 中島 研 先生
- ◆「本当は怖い病気。メタボリックシンドロームの話」
大阪大学大学院医学系研究科内科学 船橋 徹 先生
- ◆「メタボリックシンドロームによって起こる心臓病」
小倉記念病院循環器科 主任部長 安本 均 先生
- ◆「手軽なエアロビ」
福岡大学スポーツ科学部 非常勤講師 森山 暎子 先生
(スタディオ パラティソ代表取締役)
- ◆「メタボリックシンドロームの予防 ～効果的な運動療法～」
榊原記念病院 副院長 伊東 春樹 先生

15時35分 休憩

15時45分 「パネルディスカッション」

パネラー
上記の先生及び横井宏佳先生(小倉記念病院循環器科 診療部長)
コーディネーター
読売西部医療セミナー事務局長 藤野 博史 氏

Q&A(事前にお寄せいただいた質問にお答えします)

16時30分 終了

司会 岡 裕子

参加費 無料

定員 500名
(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

申込方法 「小倉ライブ市民公開講座 聴講希望」と明記し、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号をご記入の上、ハガキ、ファックスまたは電子メールで下記事務局宛にお申込下さい。メタボリックシンドロームや心臓病について質問があれば、お申込の際、お書き添え下さい。

【お申込先】

小倉ライブ市民公開講座事務局
(株式会社アクシス内)

ハガキでのお申込
〒807-0822
北九州市八幡西区瀬板1丁目16-1

FAXでのお申込
下部のFAXお申込フォームにご記入後、送信下さい。

電子メールでのお申込
kokura-liveoffice@axis.co.jp

お申込受付後、事務局より入場整理券を郵送いたします。
応募多数の場合は、抽選とさせていただきますのでご了承ください。

アクセス



▼ファックスでお申込をされる方は、下記項目にご記入後、そのまま送信してください。

小倉ライブ市民公開講座 聴講希望

▶▶▶ **FAX.093-692-3003**

郵便番号:

住所:

フリガナ:

氏名:

年齢:

職業:

電話番号:

ご質問等: